



クリハラリスを 探しています

浜松市では、特定外来生物「クリハラリス(別名：タイワンリス)」の対策を進めています。早期に対策を終了させるためには、生息域の北限である、浜名区(細江町、都田町、宮口)から生息範囲を広げないことが重要です。クリハラリスを目撃したら、情報提供をお願いします。



クリハラリスの推定生息範囲(北部)



浜松市に生息しているクリハラリス

目撃情報の
連絡はこちら



特定外来生物目撃情報入力フォーム

<https://logoform.jp/form/Savd/252212>

生息範囲を把握するために情報を集めているもので、個別の捕獲依頼に対応するものではありません。



クリハラリスの特徴

- 昼間に活動します
特に日の出と夕暮れ時に活発に活動します
- 特徴的な声で鳴きます
(キコキコ、チーチー、ワンワン、ガッガッ)
- お腹が栗色または灰色です
- 耳は小さく丸いです
- 目の周りに縁取りがありません
- 枝と樹皮を集めたボール状の巣を作ります
- エサを食べる時は、尾をたらしただままです
- 特徴的なかじり跡を残します



クリハラリスのかじり跡

鋭い上下の門歯(切歯)でかじるため、かじり跡がギザギザになります。木の幹に横筋(環状剥皮)を付けます。



ニホンリスの特徴



ニホンリス (夏毛)



ニホンリス (冬毛)

浜松市内には、日本固有種であるニホンリスが生息しています。クリハラリスよりも一回り小さく、以下の特徴があります。

- お腹が白色
- 夏毛は脚の付け根がオレンジ色
- 冬に耳の毛(房毛)が伸びる
- 目の周りに白い縁取りがある
- エサを食べるときに尾を背中に乗せる